

2026年5月20日

日本メンテナンス工業会
会員各位

日本メンテナンス工業会
会長 中村 公大

講演会・表彰式・懇親会 開催のご案内

<通常総会とあわせて開催>

2026年度通常総会に合わせて、講演会・表彰式・懇親会を下記の通り開催いたします。
つきましては、是非ご参加を賜りますよう、ご案内申し上げます。

1. 開催日：2026年6月4日(木)
2. 会場：如水会館 2階 スターホール (定員 200名)
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番1号
3. 開催行事・時間

(1) 講演会

時間：14時30分～16時00分 (受付開始：14時00分～)
講師：塚原 利夫 (SRC 研究所代表取締役所長、元日本航空機長)
演題：「ヒューマンエラー防止に向けた安全管理の新たなる視点」

(2) 表彰式

時間：16時10分～16時40分

(3) 懇親会

時間：17時10分～18時30分 (受付開始：16時30分～)
※懇親会参加者リストを会場に掲示いたしますので、ご了承下さい。

4. 参加費

講演会と懇親会の両方で **10,000 円/人** (講演会のみ、懇親会のみでの参加でも同額)

5. お申込

◎下記の工業会ホームページから申込用紙をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ
5月26日(火)までにメールにてご返送ください。

一般社団法人日本メンテナンス工業会 事務局 Mail : jimukyoku@jamsec.jp

日本メンテナンス工業会ホームページ <https://www.jamsec.jp/>
TOPICS (新着情報)
「6月4日(木)通常総会および講演会・表彰式・懇親会 開催のお知らせ」

◎出席票等はお送りいたしませんので、申込書提出後は直接会場へお越しください。

◎表彰式の参加費は無料です。

講演会・懇親会参加費のご請求につきましては、参加連絡担当者宛に後日ご案内いたします。
(当日受付でのお支払いはありません)

通常総会にご出席の方も、講演会・懇親会にご参加希望の場合は、申込みをお願いします。

講演会について（2026年度通常総会）

教育研修委員会

1. 題目 「ヒューマンエラー防止に向けた安全管理の新たなる視点」

2. 目的・講演内容

現場の安全管理に関する管理者の立場に沿ったヒューマンエラーの防止について卓越した講師の講演である。

リスク管理について本質的な対策を講じること、安全管理のジレンマ（リスクの恒常性）など安全管理に関する新たな気づきを得られる。

どんなに技術が進んで、IT化だといっても最終的には人間の力であるという観点で経営者や管理部門の方に参考となる内容である。

実際のヒューマンエラーへの対処など、実例を挙げて講演を行い、滑らかな口調で非常に聴きやすい講話である。

3. 講演者 株式会社 SRC 研究所代表取締役所長

元日本航空インターナショナル機長 塚原利夫氏

4. 職歴・経歴

別紙参照



ヒューマンエラー防止に向けた安全管理の新たなる視点

つかはらとしお

塚原利夫

株式会社SRC研究所 代表取締役所長
元 日本航空インターナショナル 機長

立教大学卒業後、南カリフォルニア大学ヒューマンファクター課程修了。日本航空インターナショナルの機長・教官として国内線・国際線に乗務。現在は、対象者やニーズに応じた安全管理に尽力。これまでの安全管理に新たな考え方を加え、専門的かつ分かりやすいと各業界から高い評価を得ている。

■ 職歴・経歴

1949年 東京に生まれる

1971年 立教大学経済学部卒業

1998年 南カリフォルニア大学ヒューマンファクター課程、事故調査課程修了

1970年 日本航空(旧日本国内航空)入社 (立教大学4年在学中)

1974年 25歳で日本最年少機長として発令され、国内線国際線機長・教官、テストパイロット、安全監査役等を歴任

1979年 羽田空港にてYS-11型機による片脚緊急着陸に成功

1981年より、航空運航システム研究会にてヒューマンファクターに関する研究を始め、現在 同会理事

1998年 日本ヒューマンファクター研究所設立に参画

2009年1月末日 (株)日本航空インターナショナルを定年退職、その後 2010年3月末日まで特別運航乗務員として乗務。日本における最長経験機長(機長経験36年、総飛行時間21,780時間)

東海大学工学部航空宇宙学科講師、日本科学技術連盟講師、航空自衛隊飛行安全幹部課程専任講師、海上自衛隊航空支援集団並びに護衛艦隊司令部専任講師、日本人間工学会、計測自動制御学会認知心理学会会員、航空功労者国土交通大臣表彰(2004年)、防衛省幕僚長感謝状(航空幕僚長2012年、海上幕僚長2020年)、官公庁、地方自治体等の委員を歴任

■ 著書

『機長の危機管理』(共著、講談社) 1997年交通図書賞受賞

『そのとき機長は・生死の決断』(共著、講談社)

『ヒューマンファクター』(共著、中央労働災害防止協会)

『あなたは事故を起こさないか』(共著、航空運航システム研究会編)

『災害・事故年鑑』(共著、丸善)

『航空年鑑(航空機事故)』(共著、日本航空協会)

『働く人の安全と健康』、「安全衛生のひろば」(中央労働災害防止協会)

『ヒューマンファクターへのアプローチ』(高圧ガス保安協会)

『品質とヒューマンファクター』(日科技連出版社)

『艦船と安全』(海上自衛隊連載中) 他

■ 論文

「航空機衝突防止警報発出時における人と機械の協調」IEEE 信頼性学会

「21世紀の安全文化の構築に向け、今なすべきこと」電気協会報

「航空機における機器の発達と操縦の安全確保」航空運航システム研究会

「異文化間のクルーコーディネーション」日本人間工学会 他